

令和4年(2022年) 8月8日(月) 13939号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

上半期生産・出荷

2年ぶり前年同期マイナス

日本アルミニウム合金協会

一般社団法人日本アルミニウム合金協会(山本隆章会長)はこのほど、2022年上半年(1月-6月)の二次地金同合金地金等生産実績を発表した。

生産の自家・受託生産は計351,593トンで前年上半期比86.7%、出荷は計357,975トンの同87.6%。生産・出荷の前年同期比マイナスは2年ぶり。

半期別でみると、生産・出荷の前期比マイナスは2半期連続となった。

品種別生産では、二次地金が受入40,454、出荷40,461、同様に、合金地金は285,537、288,308、ピレット1,992、1,992、母合金14,746、14,530、ベースメタル12,883、12,684となっている。

産業部門別出荷は、アルミニウム二次地金同合金地金同ピレット等で、鋳物が98,469(前年上半期比

93.9%)、板ダイカスト189,654(83.1)、板27,279(96.3)、押出7,675(82.7)、鉄鋼22,044(94.6)、合金地金メーカー向け11,970(90.6)、粉(-)、輸出244(91.0)、その他460(57.4)、計357,975(87.6)となっている。

また、同時に発表した6月の同生産実績では、生産の自家・受託生産は計58,788トンで前年上半期比81.3%、出荷は計60,414トンの同82.7%。

生産・出荷の前年同月比マイナスは、いずれも10か月連続。前月比でみると、生産は111.8%、出荷は115.5%となっている。

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(一社)日本アルミニウム合金協会

区分	期初在庫	受入				消費	出荷				過欠補正	期末在庫
		自家生産	受託生産	その他	計		販売	その他	計			
1. 地区別製品生産												
地区別	10,297	114,206	8,119	183	122,508	115,701	8,000	123,701				9,104
東	7,283	121,272	5,448	3,473	130,193	665	122,190	8,627	130,817			5,994
中	5,572	68,415	9,374	363	78,152		69,347	9,354	78,701			5,023
近	2,613	23,883	876	0	24,759		24,120	636	24,756			2,616
九州四国中国	25,765	351,593		4,019	355,612	665	331,358	26,617	357,975	0		22,737
計												
前年上半期比%		86.7							87.6			97.4
2. 品種別製品生産												
区分	期初在庫	受入				消費	出荷				過欠補正	期末在庫
品種別		自家生産	受託生産	その他	計		販売	その他	計			
二次地金	531	27,434	12,480	540	40,454	27,470	12,991	40,461	524		524	
合金地金	23,431	279,868	5,323	346	285,537	665	282,939	5,369	288,308		19,995	
ピレット	5	1,992	0	0	1,992		1,992	0	1,992		5	
母合金	1,381	6,690	5,469	2,587	14,746		6,556	7,972	14,530		1,597	
ベースメタル	417	11,792	546	546	12,883		12,399	285	12,684		616	
その他	0	0	0	0	0		0	0	0		0	
計	25,765	327,776	23,817	4,019	355,612	665	331,358	26,617	357,975	0	22,737	
3. 産業部門別出荷												
部門別		鋳物	ダイカスト	板	押出	鉄鋼	合金地金メーカー向け	粉	輸出	その他	計	
品名		98,469	189,654	27,279	7,675	22,044	11,970	-	244	460	357,975	
アルミニウム二次地金同合金地金同ピレット等		(93.9)	(83.1)	(96.3)	(82.7)	(94.6)	(90.6)	(-)	(91.0)	(57.4)	(87.6)	

() 内数字は前年上半期比%

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(一社)日本アルミニウム合金協会

原料名	区分	期初在庫	受入				消費	出荷				過欠補正	期末在庫		
			購入	輸入	受託	託入		その他	計	販売	委託			その他	計
新地金		8,223	0	23,676	0	6,051	0	29,727	25,761	239	1,788	0	2,027	-96	10,066
ベースメタル		11,259	45,770	8,292	161	0	279	54,502	51,992	2,546	150	0	2,696	277	11,350
アルミくず		7,289	35,298	513	320	0	0	36,131	35,700	0	0	83	83	-31	7,606
合金板系統		37,844	146,362	713	7,322	0	0	154,397	153,522	9,772	1,585	0	11,357	271	27,633
くず 鋳物系統		14,028	124,285	4,610	3,121	0	0	132,016	131,942	766	901	0	1,667	35	12,470
ドロス・灰		874	28,886	0	764	0	548	30,198	28,450	1,030	734	0	1,764	0	858
金属珪素		3,990	0	17,691	0	88	297	18,076	17,678	82	12	0	94	-31	4,263
その他		1,451	11,153	602	719	48	216	12,738	12,377	377	173	0	550	26	1,288
計		84,958	391,754	56,097	12,407	6,187	1,340	467,785	457,422	14,812	5,343	83	20,238	451	75,534

産業電子機器5月受注

無線通信機器 前年比

反転大幅ダウン

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(時田隆仁会長)はこのほど、5月の産業用電子機器受注統計をまとめ発表した。金額の大きい無線通信機器は、受注計で前年同月比21.4%減の444億35百万円と、4月の同41.5%増627億50百万円から反転した。

無線通信機器のうち、放送装置は36億62百万円の同44.8%減、固定通信装置は50億4百万円の15.6%増、基地局通信装置は196億42百万円18.4%減、移動局通信装置116億9百万円15.7%減、無線応用装置は45億18百万円41.3%減となった。放送装置では、テレビ放送装置の内需が53.9%減少。無線応用装置ではレーダの内需が33.9%減少した。

また、業務用映像装置は0.4%増の128億25百万円、超音波応用装置は6.8%減の54億57百万円、電気測定器は3.4%増の47億49百万円だった。

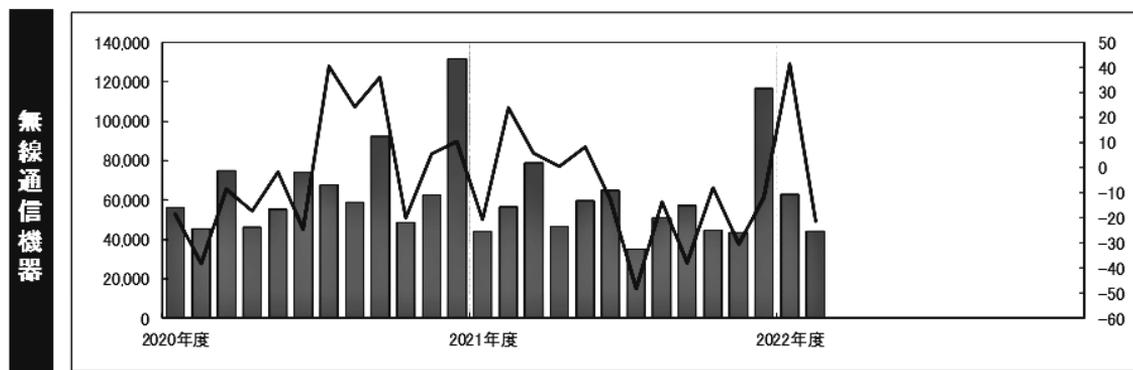
2022年5月 産業用電子機器 受注統計

	需要計				内需				外需			
	2022年5月	%	累計 (4月~5月)	%	2022年5月	%	累計 (4月~5月)	%	2022年5月	%	累計 (4月~5月)	%
	無線通信機器	44,435	78.6	107,185	106.3	26,650	74.7	83,896	112.8	17,785	85.4	23,289
放送装置	3,662	55.2	9,422	68.4	2,877	50.4	7,261	64.1	785	84.1	2,161	88.0
無線通信装置	36,255	86.0	75,960	101.4	20,579	81.2	57,320	102.5	15,676	93.2	18,640	98.2
固定通信装置	5,004	115.6	30,928	208.9	3,772	106.3	28,086	225.7	1,232	158.0	2,843	120.4
移動通信装置	31,251	82.6	45,031	74.9	16,807	77.1	29,235	67.3	14,444	90.0	15,797	95.0
基地局通信装置	19,642	81.6	22,939	70.8	6,336	74.4	9,191	54.7	13,306	85.6	13,748	88.2
移動局通信装置	11,609	84.3	22,093	79.7	10,471	78.9	20,044	75.1	1,138	229.2	2,049	197.5
無線応用装置	4,518	58.7	21,803	179.2	3,194	68.8	19,315	271.5	1,324	43.3	2,488	49.2
業務用映像装置	12,825	100.4	24,763	93.1	2,679	58.7	5,434	57.2	10,145	123.6	19,328	113.1
超音波応用装置	5,457	93.2	11,844	107.2	2,411	106.1	5,971	154.9	3,046	85.0	5,873	81.6
電気測定器	4,749	103.4	9,136	99.6	784	73.7	1,781	95.3	3,965	112.4	7,355	100.7

(単位: 百万円、%)

金額(単位: 百万円)

前年同月増減率(単位: %)



「2022年5月 産業用電子機器 受注統計」と「無線通信機器の受注推移」

INAMECO 銅製錬所閉鎖について同労働組合と合意

2022年8月1日、CODELCOとVentanas労働組合による円卓会議が開かれ、CODELCOは、Ventanas銅製錬所の労働者の権利や収入を脅かすことがないように配慮した計画について両者が合意したと発表した。

円卓会議では、労使相互の意見を尊重しながら話し合いが進められ、同製錬所の閉鎖により影響を受ける労働者の公正な移行を確保する計画が策定された。この計画内容によれば、労働者に対し、退職推奨に応じて自ら退職するか、CODELCOの他の部署へ移動するかを選択肢が与えられることになるという。

Ventanas製錬所の閉鎖は、ENAMIからの鉱石処理をCODELCOに義務付ける法No.19,993が改正されるかどうか次第である。同法が改正されると、同製錬所の一時停止許可手続きがSernageomin(チリ地質鉱山局)で行われる。

続いて、製錬所閉鎖についてのPFS及びFS報告書が作成され、その後、各承認手続きが行われる。

おしらせ

弊紙8月12日付、8月15日付は休刊といたします。なお、弊社夏季休業期間は、8月12日から16日までとなります。宜しくご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

統合報告書2022を発行

三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、「統合報告書2022」を発行した。

2018年から5回目の発行で、ガバナンスに関する内容の充実を図った。主な項目は次の通り。

トップメッセージ/業績ハイライト/目ざす姿/特集:今、取り組むべき経営改革/全社方針/各事業の取り組み/サステナビリティに関する取り組み/コーポレート・ガバナンス/財務情報・企業情報



「統合報告書2022」



ペルー: Southern Copper社、第2四半期の生産やプロジェクト進捗状況を発表

2022年7月26日、Southern Copper社は2022年第2四半期報告書を発表し、同四半期の銅生産量が対前年同期比12.1%減の208,428tとなったと報告した。

減産の要因は、Cuajone銅鉱山(Moquegua州)が地域住民による貯水池の占拠などを理由に2022年2月末~4月半ばに操業停止したほか、Toquepala銅鉱山(Tacna州)、La Caridad銅鉱山(メキシコ)における品位低下なども影響したと説明した。

なお、Cuajone銅鉱山についてはこれまで地域コミュニティとの間に会合を重ねており、地域のニーズに応える社会プログラムの実施を提案したほか、施設や生産保護を目的として、鉱山周辺の土地をコミュニティから購入し緩衝地帯としたい考えをコミュニティ側へ伝えたことを明らかにした。

Michiquillay銅プロジェクト(Cajamarca州)に関しては、2022年6月末に試錐の許認可を全て取得し、同年第3四半期に試錐を開始する見通しを示した。

Tia Maria銅プロジェクト(Arequipa州)についても地域社会や自治体との関係改善・強化に取り組んでいるほか、プロジェクトへの水供給源として当初計画していた海水淡水化プラントに替わり、Paltitureダム

の建設をペルー政府に提案したことを明らかにした。また、本ダムの建設には海水淡水化プラントに比べ約100mUS\$の追加投資が必要であるものの、貯水容量は73百万m3で鉱山による利用は最大10百万m3であることから、残る63百万m3の水資源がコミュニティによって利用可能となる見通しであると説明した。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会をう

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

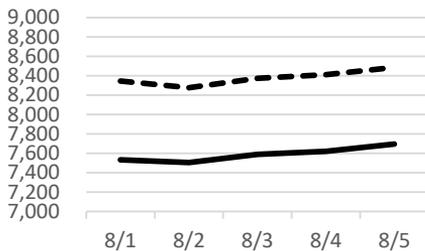
FAX 0723-31-3974



金銀山元建値週間推移

8月1日~8月5日

金山元建値週間推移



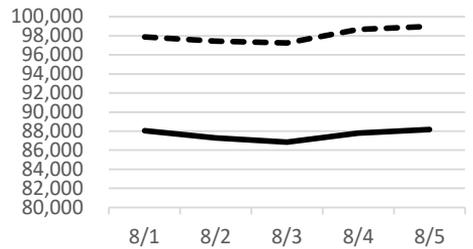
	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5
--- 金小売	8,345	8,277	8,373	8,412	8,487
— 金建値	7,533	7,505	7,590	7,622	7,695

7月平均 建値 小売

金(¥/g) 7,669.90 8,468.55

銀(¥/kg) 85,720 95,270

銀山元建値週間推移



	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5
--- 銀小売	97,900	97,460	97,240	98,670	99,000
— 銀建値	88,040	87,300	86,860	87,800	88,160

故銅市況

5日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,774.00ドルより132.00ドル安の7,642.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,671.75ドルより48.45ドル高の7,720.20ドル。3か月の前場売値は、前営業日の7,783.50ドルより130.50ドル安の7,653.00ドル。3か月の終値は、前営業日の7,677.50ドルより50.00ドル高の7,727.50ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の9月限は、前営業日の346.70セントより1.45セント高の348.15セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の6万0,050元より630元安の5万9,420元。

5日の東京為替市場TTSレートは、前日の134.66円より0.64円の円高ドル安、1ドル=134.02円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月3日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が838~843、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは803~808、並銅は768~778、込銅 (高品位=約97%) は758、セパは638~643。コーベルは要り用筋で579、それ以外は564ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋589、それ以外559~569どころの値頃。並青銅鋳物削粉は672~677どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が818~838、上銅新くずが783~803、普通上銅が758~778、2号銅線が750~770、並銅が748~768、込銅(94-97%)が696、込銅(90-93%)が698、下銅が367~417、セパが603~638、コーベルが519~564、黄銅棒地が514~559、黄銅削粉が509~554、黄銅ラジが474~482、交叉ラジが434~491、黄銅銅鋳物が443~450、送りが267~286、上青銅鋳物が669~689、並青銅鋳物が649~664、上青銅鋳物削粉が664~684、並青銅鋳物削粉が639~659どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (7月後半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (7月後半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

5日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,642.00ドル。この値と5日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の108万4,000円より2万2,000円安の106万2,000円。この日、電気銅建値は109万円に据え置かれた。

為替動向

4日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0090ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0210ドル~1.0220ドルで推移した。前日はユーロ売りドル買いが進んでいたため持ち高調整のユーロ買いドル売りと優勢となった。英ポンドは対ドルで横ばい。前日と同水準の1ポンド=1.2100ドル~1.2110ドルで推移した。この日英中央銀行は政策金利を27年ぶりの上げ幅となる0.5%引き上げ1.75%にするを発表。さらなるインフレの加速が見込まれるなか、今年10-12月期から景気後退に入るとの報道もありポンドの上値を抑えた。

4日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反発した。前日と比べ0.90円の円高ドル安、1ドル=132.90円~133.00円で取引を終えた。米国では7月の雇用統計発表を5日に控え様子見ムードが広がるなか持ち高調整の円買いドル売りが優勢になった。市場では雇用者数、平均時給ともに伸び悩むと予想される傾向が強く円買いを促した面もある。

5日早朝の東京外国為替市場で円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ1.47円の円高ドル安、1ドル=132.68円~132.70円だった。米国の長期金利が2.7%を下回る水準まで低下、7月の雇用統計発表を控え持ち高調整の円買いドル売りが入った。台湾情勢を巡る地政学リスクへの警戒が強まり、これが円の買い材料にもなった。

円は対ユーロでも上昇。同じく0.55円の円高ユーロ安、1ユーロ=135.99円~136.02円だった。

非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072 (289) 8936 (代)

ファックス：072 (289) 8937

日刊金属

外電配信料
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円



LME銅相場は続落 終値は反発、直物が7,720.20ドル
 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は下落
 LME非鉄相場はまちまち アルミ直物は3営業日続落で約4%安



5日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月4日入電の7,774.00ドルより132.00ドル安の7,642.00ドル。3営業日の続落で3.64%安。この週2.03%の下落。8月に入って2.03%の下落。3か月物の前場売値は、8月4日入電の7,783.50ドルより130.50ドル安の7,653.00ドル。3営業日の続落で3.62%安。この週1.78%の下落。8月に入って1.78%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月3日の13万0,250トンより675トン減の12万9,575トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月4日入電の346.95セントより1.35セント高の348.30セント。4営業日ぶりの反発で0.39%高。この週2.82%の下落。8月に入って2.82%の下落。中心限月に当たる9月限は、8月4日入電の346.70セントより1.45セント高の348.15セント。4営業日ぶりの反発で0.42%高。この週2.57%の下落。8月に入って2.57%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、8月限が、8月4日入電の6万0,260元より580元安の5万9,680元。反落して0.96%安。この週0.53%の下落。8月に入って0.53%の下落。中心限月に当たる9月限は、8月4日入電の6万0,050元より630元安の5万9,420元。下落して1.05%安。この週0.42%の下落。8月に入って0.42%の下落。

錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月4日入電の2万4,350.00ドルより250.00ドル高の2万4,600.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.03%高。この週0.80%の上伸。8月に入って0.80%の上伸。3か月物の前場売値は、8月4日入電の2万4,000.00ドルより400.00ドル高の2万4,400.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.67%高。この週0.41%の上伸。8月に入って0.41%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月3日の3,965トンより50トン増の4,015トン。

鉛は小幅続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月4日入電の2,021.00ドルより1.50ドル安の2,019.50ドル。3営業日の続落で1.82%安。この週0.17%の下落。8月に入って0.17%の下落。3か月物の前場売値は、8月4日入電の2,024.50ドルより4.50ドル安の2,020.00ドル。3営業日の続落で1.97%安。この週0.20%の下落。8月に入って0.20%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月3日の3万8,875トンよりトン減の3万8,875トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月4日入電の3,355.00ドルより76.00ドル高の3,431.00ドル。反発して2.27%高。この週2.39%の上伸。8月に入って2.39%の上伸。3か月物の前場売値は、8月4日入電の3,269.00ドルより57.00ドル高の3,326.00ドル。反発して1.74%高。この週1.96%の上伸。8月に入って1.96%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月3日の6万6,925トンより3,075トン増の7万0,000トン。

アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月4日入電の2,403.00ドルより29.00ドル安の2,374.00ドル。3営業日の続落で3.87%安。この週3.18%の下落。8月に入って3.18%の下落。3か月物の前場売値は、8月4日入電の2,401.00ドルより28.00ドル安の2,373.00ドル。3営業日の続落で3.06%安。この週2.67%の下落。8月に入って2.67%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月3日の29万4,550トンより万3,875トン減の29万0,675トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月4日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月4日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月4日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週0.04%の下落。8月に入って0.04%の下落。3か月物の前場売値は、8月4日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月4日入電の2万2,000.00ドルより35.00ドル高の2万2,035.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.16%高。この週0.07%の下落。8月に入って0.07%の下落。3か月物の前場売値は、8月4日入電の2万2,050.00ドルより50.00ドル高の2万2,100.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.23%高。この週0.34%の上伸。8月に入って0.34%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月3日の5万7,900トンよりトン減の5万7,900トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2207

LME公示価格(US\$)／8月4日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,642.00	24,600.00	2,019.50	3,431.00	2,374.00	1,760.00	2,395.00	22,035.00
	前営業日比	▲ 132.00	250.00	▲ 1.50	76.00	▲ 29.00	0.00	0.00	35.00
先物	公示価格	7,653.00	24,400.00	2,020.00	3,326.00	2,373.00	1,760.00	2,395.00	22,100.00
	前営業日比	▲ 130.50	400.00	▲ 4.50	57.00	▲ 28.00	0.00	0.00	50.00

海外非鉄金属相場

(8月5日 入電・現地 8月4日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金) and rows for current prices, previous day, and high/low prices.

Table for 北米特殊アルミ合金 and ニッケル, showing current prices and previous day's prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium.

Table for Procurement Prices (採算価格) showing prices for LME, COMEX, and Shanghai markets.

フリー・マーケット

Table for US Producer Prices (米国生産者価格) for Gold, showing prices for EH and HH companies.

Table for NY Market (NY相場) showing prices for copper and nickel.

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for various metals like Antimony, Bismuth, Cadmium, etc.

Table for KLT Market (KLT M 錫) showing prices for tin in MYR/KG and USD/KG.

Table for LME Inventory (LME 在庫) showing current and change in inventory for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing current and change in inventory for copper, aluminum, zinc, and nickel.

Table for LME Pre-market (LME プレマーケット) showing prices for copper, aluminum, zinc, and nickel.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for copper, aluminum, zinc, and nickel.

Table for Procurement Prices (採算価格) showing prices for LME, COMEX, and Shanghai markets.

非鉄金属製品相場

(8月5日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1400	1315	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1450	1365	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1530	1515	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1520	1485	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1640	1425	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1310	1285	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1365	1330	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1390	1345	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	1320	1285	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	1590	1515	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1170	1130	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	1200	1160	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	1320	1310	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1640	1610	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1610	1580	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	975	990	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1005	1020	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127-130
四角棒	1035	1050	白金(グラム)		◎ 4457	4C×2 171-175
鍛造用	1015	1030	パラジウム(グラム)		◎ 10109	6C×2 242-248
ネーバル	1115	1130	金(グラム)		◎ 8487	7C×2 276-283
高力	1115	1130	銀(キログラム)		◎ 99000	合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1345	1310	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	1545	1520	金属ケイ素(99.99%未満)	502		〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	1165	1145	モリブデン酸化物	4055		フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル	59923		フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム	627		フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト	10887		フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム	28162		フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減摩合金	8月1日改定	銅合金地金	8月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4780	BC 1種	1210
2種	4650	2種	1530
3種	4510	3種	1615
4種	3965	6種	1295
5種	3770	7種	1425
7種	1355	YBSC 3種	1085
8種	1190	LBC 3種	1560
9種	1010	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(8月5日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	985	987	電 気 銅	◆1044	◆1039	◆1046	◆1041	山元建値	7,695(5)
2 号 銅 線	943	—	電 気 亜 鉛	483	477	483	477	() 実施日	88,160(5)
上 銅 (新 切)	956	952	蒸 留 亜 鉛	471	465	471	465	電気亜鉛	511(4)
雑 ナ ゲ ッ ト	816	814	再 生 ダイカスト亜鉛2種	399	393	399	393	錫(99.99%)	4,800(1)
並 銅	898	881	再 生 亜 鉛 (98%)	351	345	351	345		
下 銅	879	854	電 気 鉛	308	305	308	305		
銅 削 粉	873	857	再 生 鉛 1 号	291	281	291	286		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	296	292	296	292		
新 切 黄 銅 セ バ	761	757	錫 1 号	3500	3450	3500	3450		
コ ー ペ ル	728	715	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900		
黄 銅 棒 地	712	703	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	3150	3100	3150	3100		
黄 銅 削 粉	706	699	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900		
並 黄 銅	627	631	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	532	516	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	578	585	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550		
黄 銅 鋳 物	627	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480		
山 送 り (55%)	355	—	アルミ地金 99.70 %	◆364	◆360	◆366	◆362		
上 青 銅 鋳 物	757	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300		
並 青 銅 鋳 物	755	742	〃 90 %	273	268	273	268		
上 青 銅 鋳 物 削 粉	750	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415		
並 青 銅 鋳 物 削 粉	740	730	鋳 物 用 C2BS	442	437	444	439		
新 切 リ ン 青 銅 (伸銅)	—	981	青 銅 合 金 地 金 3 種	1555	1545	1630	1620		
〃 (鋳物)	869	—	〃 6種	1255	1245	1320	1310		
リ ン 青 銅 削 粉	787	775	ハ ン ダ 錫 60 %	3165	3125	3185	3155		
新 切 洋 白 (電 子 材)	803	786	〃 50 %	2730	2680	2750	2720		
新 切 亜 鉛	243	243	〃 40 %	2360	2300	2315	2285		
ダ イ カ ス ト く ず	208	208	減 摩 合 金 2 種	4615	4585	4620	4590		
亜 鉛 ド ロ ス	186	197	〃 4 種	3930	3905	3935	3905		
上 鉛	144	142	〃 7 種	1335	1285	1335	1285		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		80	80		
活 字 鉛	129	126		〃 ダライ粉		65	65		
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高耐食ステンレスSUS316		260	260		
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐熱ステンレスSUS310		465	465		
新 切 合 金 1 級	222	217		13クローム 新切		24	28		
機 械 鋳 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220		
ビ ス 付 サ ッ シ P	173	170							
合 金 削 粉 P	95	100							
込 ガ ラ P	90	92							
カ ン ・ バ ラ	160	161							



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208